

同志社大学

2008年度 個人研究費研究経過・成果報告書

2009年 3月 22日提出

所 属	職 名	氏 名
法学部	准教授	森 裕城
研 究 題 目	日本の利益団体と政治過程	
研 究 成 果 の 概 要	<p>本研究の目的は、政治過程の中の利益団体の実態を把握・分析することであった。具体的には、職業別電話帳の「組合・団体」という項に掲載されている団体に対して行われた郵送調査データを統計的に分析し、以下のような研究発表を行った。</p> <ul style="list-style-type: none">・2008年度日本公共政策学会（北九州大学）報告：「日本の政治過程における団体の存立・行動様式 市民社会団体調査（JIGS2調査）の分析」・2008年度日本政治学会（関西学院大学）報告：「政党－団体関係の諸相：JIGS2調査の分析 弱体化しながらも持続する自民党一党優位の構造」	